

出演=イッセー尾形

照明=大江亮輔 衣装=宮本茉莉 (STAN-S) 舞台=明壁義明
舞台監督=高橋大 音楽=エクスキューズミー・プロレタリアーツ

2024 12/6 (FRI) 19:00 開演
7 (SAT) 15:00 開演
8 (SUN) 15:00 開演

ISSEY OGATA

右

往
沙
公
羽
劇
場

SAD

GEKIJOU



年末恒例の「イッセー尾形一人芝居」は今年で6年目。
タイトルを新たに、市井に暮らす愛くるしい人々を
イッセー尾形ワールド全開で描きます！

写真=浅田政志

有楽町朝日ホール

[全席指定] 6,000円(税込)

[一般販売] 9月14日(土) 10:00~

主催=朝日新聞社/有楽町朝日ホール 協力=イッセー尾形事務所 運営=サンライズプロモーション東京 ※未就学児童入場不可 ※開場は各開演時間の60分前
協賛=関電工/西原衛生工業所/丸茂電機/森平舞台機構(五十音順) お問い合わせ=サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(平日12:00~15:00)

※公演チケットが必要です

今年もロビーにて《イッセー尾形作品展》と、写真家・浅田政志さんの公演写真を展示します！

40th
有楽町
朝日ホール



PROFILE プロフィール



イッセー尾形＝福岡県生まれ。「一人芝居」の第一人者として(と言われている)独自のスタイルを80年代に確立。90年代には海外からも招致され、NY、ベルリン、ミュンヘン他、数多くの都市で上演を果たす。現在一人芝居は「右往沙翁劇場」と称して毎年全国各地で公演し、さらに映画、ドラマにも多数出演。硬軟織り交ぜた多彩な演技で観る者を魅了。17年に出演したマーティン・スコセッシ監督の映画「沈黙－サイレンス－」ではその演技が高く評価される。19年NHK朝ドラ「スカーレット」21年大河ドラマ「青天を衝け」23年「どうする家康」等、21年はアルチュールアラリ監督の映画「ONODA－万夜を越えて」に出演。2022年舞台 ハロルド・ピンター作「管理人」、23年ヤスミナ・レザ作「ART」共に小川絵梨子演出に出演。現在、雑誌「coyote」にて「宮沢賢治再訪」を連載中。



イッセー尾形
公式HP

イッセー尾形の 右往沙翁劇場 すぺしやる 2024 in 有楽町



イッセー尾形

笑って見ていただけたら嬉しいですよ。

勝手ながらの人形を広げてみます。

さてロビーでは宮沢賢治の作品をビジュアル化した、

人間にも終わりはないと感じる一年でした。

つくづく、時代が続く限り

だからまた次なる世界が現れて、またもがくのでしょうかね。

首をかしげてまだうごめいている気がします。

今年もたくさん言葉や台詞を繰り出しましたけれど、



イラスト＝イッセー尾形 写真＝浅田政志

TICKET プレイガイド

◎朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/yurakucho/>

朝日ホール・チケットセンター 🔍

◎チケットぴあ (Pコード:528-395)

<https://w.t.pia.jp/t/issey-ogata/>

店頭販売:セブン-イレブン「マルチコピー機」

◎ローソンチケット (Lコード:35651)

<https://l-tike.com/issey-ogata/>

店頭販売:ローソン、ミニストップ店内Loppi

◎イープラス

<https://eplus.jp/issey-ogata/>

店頭販売:ファミリーマート「マルチコピー機」

※就学前のお子様はご入場いただけません。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。

※車いすをご利用のお客様はチケット購入後、事前にサンライズプロモーション東京(0570-00-3337)へご連絡ください。

ACCESS アクセス



JR有楽町駅／

東京メトロ銀座駅・有楽町駅

いずれも徒歩1～2分

※ホールに駐車場はございません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。

※託児サービスはございません。

有楽町朝日ホール

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-5-1

有楽町マリオン11F

TEL 03-3284-0131

有楽町朝日ホール
公演情報は
こちらから!

